

令和 4年度予算見積調書

課室名：情報システム戦略課

担当名：①業務システム ②業務効率化

内線：2268

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B24	デジタル県庁推進事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	電子県庁推進費	
事業期間	令和 3年度～	根拠法令				針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール 9
						分野施策	0805	デジタル技術を活用した県民の利便性の向上	SDGsターゲット 9-1, 9-2, 9-3, 9-4
1 事業概要 業務及び県民サービスの着実なデジタル化と新たな行政サービスの創出を実現するため、県庁業務のデジタル化を推進する。				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 基幹系業務システム構築業務 511,724千円 基幹系業務システムの設計及び構築を行う。 イ 次期(第5次)県庁LAN構築業務 337,355千円 庁内で使用するネットワークの設計及び構築を行う。 ウ 現行県庁LANの運用管理 819,503千円 庁内で使用するネットワークの運用保守を行う。 エ モバイルパソコン調達業務 360,514千円 多様な働き方を実現するため、持ち運びのできるパソコンの調達を行う。					
2 事業主体及び負担区分 (国10/10) (県10/10) ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				(2) 事業計画 ア 令和3～4年度に設計を行い、令和4～6年度に構築、令和7年度に稼働する。 イ 令和3年度に設計を行い、令和4～5年度に構築・稼働する。 ウ 現行県庁LANの継続的な運用を行う。 エ 令和3年度からモバイルパソコンを順次調達。 令和4年度以降も同様に、契約満了パソコンを順次モバイルパソコンに更新する。					
3 地方財政措置の状況 なし				(3) 事業効果 ア ペーパーレス化を前提とした業務の実現及び効率的な業務並びに運用保守の実現。 電子契約、電子納品、電子請求等による県民との取引のデジタル化の実現。 イ ペーパーレス化を前提としたネットワークの構成となり、テレワーク等の拡充に対応可能となる。 ウ 県庁LANの安定稼働を継続できる。 エ 働き方の多様化に柔軟に対応でき、移動中や隙間時間の活用などを効率的に活用できる。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×10.4人=98,800千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		国庫支出金	諸 収 入						
決定額	2,029,096	813,953	11,829					1,203,314	348,938
前年額	1,680,158	542,610	9,780					1,127,768	